

めざす子ども像

幼小中・地域の確かなつながりの中で 自ら考え、未来を切り拓く子ども

取組目標

地域教育協議会と学校・保護者・地域との連携を一層深め、
地域と学校園が連携・協働し、子どもが参画できる取組の開発と充実に努める

【今年度の取組紹介】

今年度もコロナ禍で活動が制限されたなかで、唯一「学力支援」のみ毎年続けられている活動です。地域の方々に指導をお願いしていますが、子どもや、講師の方にも感染しないように毎回学校と連絡を取りながらの活動でした。子どもたちも、クラブ活動や委員会との両立で、毎回人数が変動し、年度初めの人数より減ってきているのが現状です。しかし、「テストに出た問題が出来た」と、報告に子どもから言われた時には、「少人数でもやっていてよかった」と講師の方から嬉しいお声が聞かれています。



また、【愛・花菜活動】として今年は小学校の子どもたちと藍・パンジー等の数々の種から栽培し、成長すれば植え替えもし、花壇の整備、水やり、土壌作りを各学年に合わせて育てました。なかなか家ですることがない子が多く、ボランティアの方々と共に暑い最中も熱心に取り組んでいました。虫やミミズに怖がる子もいましたが、きれいに咲いた花を見て「私の花咲いたよ」と誇らしげに報告してくれました。

【今年度のまとめ】

コロナの影響は、まだまだあり「地域との交流事業」が難しく、コーディネーターやボランティアの皆さんの意欲が薄らいでいることも確かではあります。特に、学校に出向くことも少なくなったと同時に、先生方との交流がなくなり、今までしていた活動を知らない先生が多くなってきていることも活動の難しさでもあると思います。

しかし、コーディネーターやボランティアの皆さんの顔が分かることで、子どもたちから声をかけてくれることは、皆さんの励みになっています。

【来年度に向けて】

「地域交流事業」の新たな取組を考えてきます。地域も老老が多くなり活動できる人材が多くなり、生徒や児童による企画・立案・実行を多く取り入れて、今、出来ること、してみたいこと、を考えていきます。

めざす子ども像

幼小中・地域の確かなつながりの中で**自ら考え、未来を切り拓く子ども**

取組目標

**地域を愛し、地域に誇りを持ち、自ら学び、考え、判断し、
手応えのある夢を持ち、たくましく生きるこどもの育成**

【今年度の取組紹介】

学力の定着と子どもたちの学びにむかう姿勢を育む機会として地域の方々を講師として学力向上プロジェクトやイングリッシュカフェを開催し、学ぶ楽しさを体感し、達成感や自己肯定感を育む機会を得ることができました。

また、継続して「花いっぱい笑顔いっぱい登美中～プロジェクトチューリップ」を実施、生徒会が全校生徒へボランティア参加を呼びかけ、



地域の方々とともに活動に取り組みました。春には、百本を超えるチューリップが子どもたちの門出を彩ります。自分たちがたくさんの花と笑顔に出迎えられて、温かい気持ちで登校した景色を次年度も全校生徒で感じたいと思います。

地域の方々となつがり、温かな経験を通して、地域貢献や地域愛が育まれる機会となっています。



【今年度のまとめ】

全校集会や校内放送での子どもたちから全校生徒への呼びかけや報告、また学校ホームページへの掲載を通して、地域教育協議会の協力のもと行われている事業や取組の啓発を行いました。

地域の方々の大きな支援のもと、自分のペースで学びを行う学習環境の整備や学習サポート、大規模な模様替えと本の整理整頓により本に親しみやすい図書館へのリニューアル、そして花壇の整備をさせていただくことができました。自分のため、また人のために頑張ること、夢中になること、そこでできたつながりに子どもたちのたくさんの笑顔と安心がうまれたことが大きな成果であり、ご支援いただけることに感謝申し上げます。

【来年度に向けて】

子どもたちの学習環境整備と学習サポート、図書館の充実の継続とゲストティーチャーに学ぶ機会を計画し、地域の方々のご支援をいただきながら学校教育活動の活性化を推進していきます。

めざす子ども像

幼小中・地域の確かなつながりの中で 自ら考え、未来を切り拓く子ども

取組目標

地域で子どもをはぐくみ、子どもで地域がつながる
～自ら学び、考え、行動するやさしくたくましい子どもの育成～

【今年度の取組紹介】

今年度も「地域で子どもをはぐくみ子どもで地域がつながる」取組を継続しました。

1学期から、子どもたちが、地域の方と共に植物を栽培・収穫する活動に取り組み、収穫した植物を活かして様々な作品・製品を作ることが出来ました。

1年生は、チューリップとビオラを一人一鉢植え、入学式で飾る予定でいます。

6年生は、全校児童が栽培から乾燥まででかけた植物を用いてスワッグを作成し、お世話になった方々へ「感謝の気持ちを伝える集会」でプレゼントしました。

家庭科の調理実習やミシンを使う授業にも、地域の方々がお手伝いに来てくださり、子どもたち一人一人に寄り添って丁寧に手助けしていただきました。

また、今年度も、防災教育の一環として地域の方に講演・ご指導いただき、地域の方と触れ合い、つながりながら「守られる側から守る側への気づき」を体感し「今、自分たちが安心して毎日の生活を安全に送ることが出来ていること」に感謝することが出来ました。

地域の方々と、子どもたちが共に活動することで、「子どもたちが地域の中でしっかりと生活し、地域とのつながりを深める」という目標に近づいているという実感をさらに強く感じる事が出来た一年となりました。



【今年度のまとめ】

感染症対策にも留意しながら、ボランティアの方々熱心な関りと子どもたちへの温かい心配りがあり、子どもたちは、それらによって、ますます成長し、ふるさと鶴舞を思う気持ちが強くなっています。学校・家庭・地域が、それぞれお互いの役割や機能を十分理解し、連携・協働することで、これからも「確かなつながりの中で自ら考え未来を切り拓く子ども」の育成をめざしていきたいと考えています。

【来年度に向けて】

これまでの活動の蓄積を財産としながら、地域の方々と共に協働して活動を継続することで、「地域で子どもをはぐくみ子どもで地域がつながる」鶴舞を創りあげていきたいと考えています。共に歩んでくださっている保護者・地域・関係団体の皆様に、深く感謝しております。今後とも、鶴舞の子どもたちへのご支援ご協力、宜しくお願いいたします。

めざす子ども像

幼小中・地域の確かなつながりの中で**自ら考え、未来を切り拓く子ども**

取組目標

児童が学び、考え、行動するやさしくたくましい子どもの育成

【今年度の取組紹介】

今年度は新型コロナウイルス感染症予防のため、多くの活動を自粛せざるを得ませんでした。その中でも感染者が比較的少ない時期に地域の方と児童と共に環境整備事業として、校舎内にある雑草の刈り込み等を行うことができました。

1年生の「命の学習」は、講師の先生（医師）たちと連絡を密に取り合いながら、授業を行いました。また、地域の方に来ていただいて、昔遊びを教えていただく機会をもつことができました。コマ回しやあやとりなど、初めての子も多くなかなかうまくいかないこともありましたが、地域の方と楽しそうに遊ぶ子どもの姿がたくさん見られました。

1年生はまだ入学したばかりなので、安心して学校生活を送れるように、できるだけ地域の方と関われる機会をつくれるようにと考えています。

**【今年度のまとめ】**

本事業を通して、児童や保護者、地域の方の距離が近くなってきたように思います。その証として、児童の言葉から、地域の方の名前が出てくるようになりました。各事業を継続させていくことで、児童と保護者・地域とのつながりがより深く密になると考えています。

【来年度に向けて】

これまで取り組んできた活動を継続しつつ、新しい活動を模索していきたいと思います。また、児童が地域や保護者と協働して同じ課題に取り組むような活動を考えていきたいと思っています。

めざす子ども像

幼小中・地域のつながりの中で自ら考え、 未来を切り拓く子ども

取組目標

子どもたちの興味・関心に基づいた直接的・具体的な体験活動の実施
子どもが主体的に活動できる環境構成

【今年度の取組紹介】

【地域とのつながり】 ゲストティーチャーを招いて、野菜やお花の栽培を体験することができました。昨年に続きコロナ禍の中、地域の方の協力を得て、園で玉ねぎや花の苗のお店屋さんごっこを体験しました。おすすめのお花を説明し、お客さんを案内して品物を選んでもらえて、自信をつけることができました。

【染色に挑戦】 ゲストティーチャーの指導をいただき、カモミールで毛糸の染色に挑戦をしました。きれいなクリーム色にみんな大喜びでした。また作品展の生駒山上遊園の遠足をテーマにし、各自自分の人形を製作し、マフラーを染色した毛糸で作成しました。楽しい思い出を形にし、さらに細かなアイテムであるマフラー作成とディティールにこだわったことにより子どもたちの作品の完成度も一人ひとりが自信への寄与となりました。



【今年度のまとめ】

取組紹介のほかにも、地域の方々からの支援を受け、子どもたちが初めて挑戦した栽培活動や染色活動を経験することにより、自然の物に興味を持ち、探求する心が育ってきました。またサッカーや英語で遊ぼう、わらべうた、また木工製作を体験させていただきました。これまで積み上げてきた取組をさらに充実させたことにより、子どもたちの興味・関心が引き出され、自ら学ぼうとする意欲や心情、態度がさらに育ってきました。

【来年度に向けて】

コロナ禍の中で昨年に引き続き幼小の連携ができなかったため、地域の方のご協力を得て、幼小連携の取組の強化とともに、地域の方々と交流していきます。また、広い園庭で体力づくりにも取り組み、園庭での遊びの中で、子どもたちが自ら学び、考え、行動するやさしくたくましい子どもの育成を目指します。